

# 二酸化炭素削減部会

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の削減のための活動を行っています。

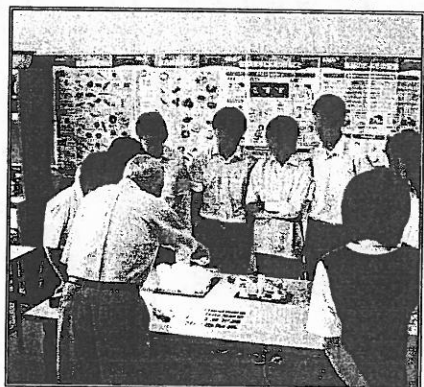
## ー 私たちは、6/25・7/9久木中学校で、6/20沼間中学校で出前授業を行いました ー

地球温暖化の状況について、地球の地形図の画像を使用し、エネルギー対策の重要性を認識してもらうとともに、省エネルギー・新エネルギーに関する実験機材を使用し、さらに理解を深めました。

風力発電 ヨーロッパの風車



蛍光球と白熱球の比較



手回し発電機でランプ点灯



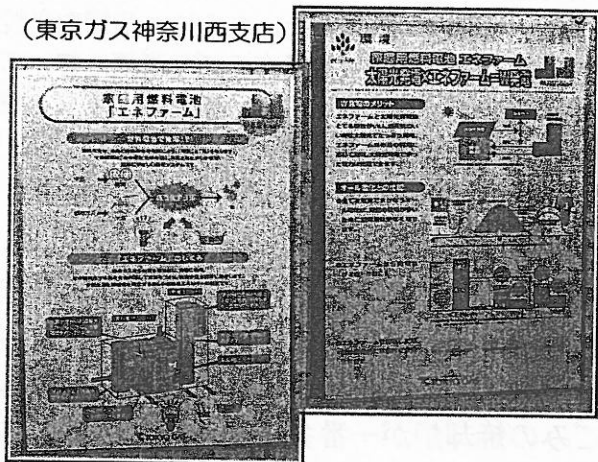
## 6月の環境月間での二酸化炭素削減部会の展示について紹介します

今年も昨年に続き、二酸化炭素削減部会員であるJR逗子駅が環境への取り組みなどについて展示しました。また、東京ガス神奈川西支店も展示をしました。事業者と市民が一緒になって活動報告を行っています。

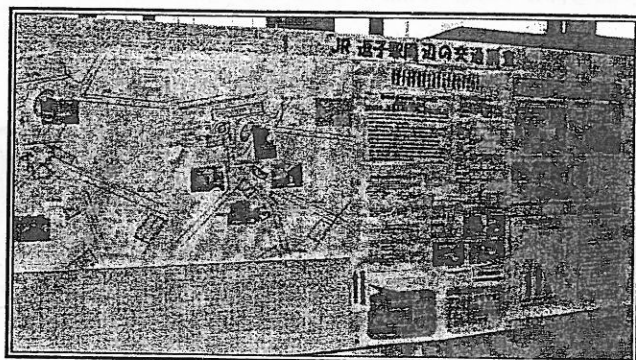
(JR逗子駅)



(東京ガス神奈川西支店)



(二酸化炭素削減部会)



二酸化炭素削減部会は、JR逗子駅周辺の交通調査について報告をしました。

JR逗子駅は、地球にやさしい駅をめざして、「逗子駅エコキャップ運動」を展開し、ペットボトルのキャップを集めたりしたことを紹介しました。

東京ガスは、家庭用燃料電池「エネファーム」の紹介をしました。

# ずしし かんきょうかいぎ ニュース

第21号 2009年10月

事務局 逗子市環境都市部環境管理課  
逗子市逗子5-2-16

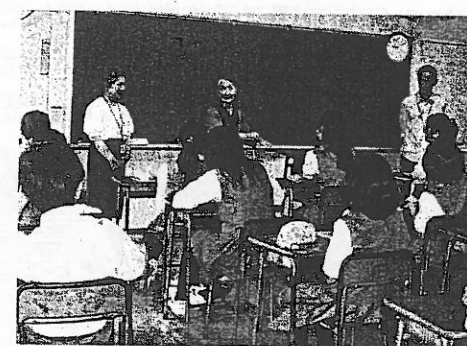
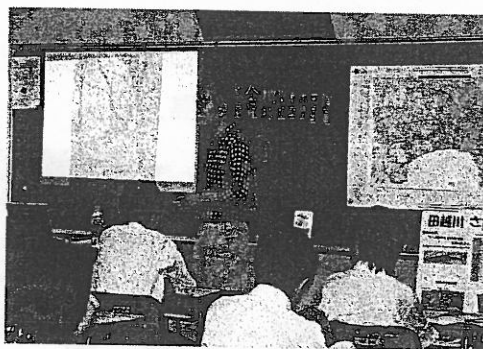
TEL 046-873-1111

発行 ずしし環境会議 (エコリーダーズ会議)

## 子どもたちと一緒に、環境について話し合い、環境について学んでいます

ずしし環境会議 (エコリーダーズ会議) の各部会が、6月20日に沼間中学校 1年生の総合的な学習の時間で、環境に関する授業を行いました。

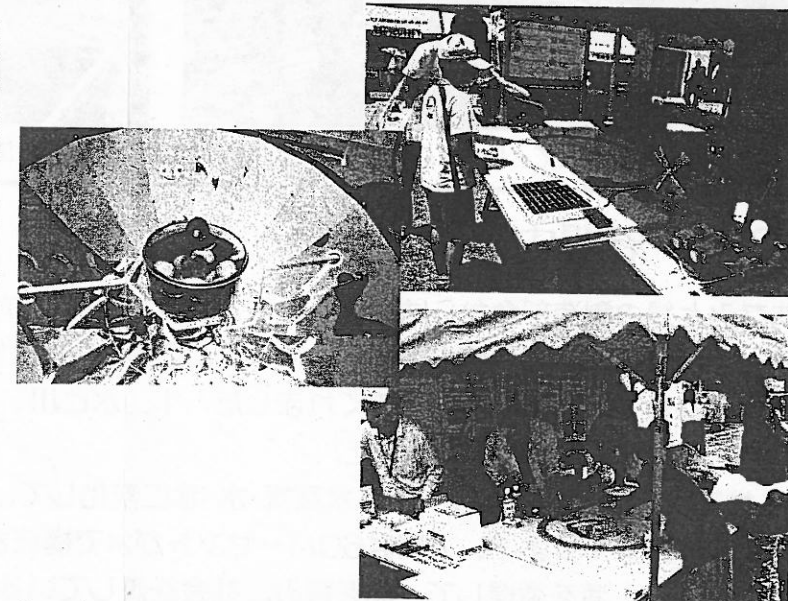
《授業内容》 まちなみと緑の創造部会・・・「水と川」と人のかかわり  
ごみ問題部会・・・私の家のごみ調べから学ぼう  
二酸化炭素削減部会・・・地球の温暖化問題 身近な省エネ



## 逗子文化プラザグランドオープン記念イベントに参加しました!

5月30日(土)、31日(日)に行われた逗子文化プラザグランドオープン記念イベント「光と風のフェスティバル」に参加しました。

新設のフェスティバルパークの美しい芝生の上で、まちなみと緑の創造部会が「田越川の魚たちの展示」ごみ問題部会が「太陽熱によるエコクッキングの実演」、二酸化炭素削減部会が「太陽光発電の実験」などを行い、子どもたちを中心に、たくさんの方々が環境についての体験をしました。



## 今年も「市民まつり」に「ずしし環境会議」が参加します! 10月18日(日) (予備日: 10月25日(日)) 場所: 第一運動公園 テニスコート側駐車場

### ーエコファミリーチャレンジー

エコファミリーチャレンジは、環境にやさしい日常生活を営むためのチェック項目をまとめたものです。世帯でエコファミリーチャレンジに宣言し、地球温暖化防止に各自、取り組んでいただきます。

平成21年7月31日現在の宣言世帯数 476世帯の方がこの取り組みの宣言をしました。みなさまも地球にやさしい行動を実践しませんか。

市では、エコファミリーチャレンジ宣言世帯を募集しています。

※取り組みたい世帯は、環境管理課まで!!



# まちなみと緑の創造部会

当部会では、「逗子の自然環境を次世代にどのように伝えるか」をテーマとして活動を続けています。

## 田越川さかな調査を中学校の総合学習に活用しています

6月26日・7月3日 久木中学校2年生総合学習

これまでに私たちが行ってきた田越川の生物調査の結果を活かして、田越川の生き物を調べる方法と、その結果から自然環境の変化を読み解く方法について授業を行ないました。

6月26日に1時間の講義を行い、1970年代から現在まで、田越川の生き物がどのように変化してきたか？そのことから、どのような自然環境の変化を読み解けるのか？についてスライド等を使用しながら解説しました。その後、7月3日に田越川と久木川に設定した計6つの調査地点に分かれてタモ網を使い魚やエビの捕獲をしました。その場で、私たちが作成した「田越川ガイド」を活用して、捕れた生き物の名前を調べる作業をしました。

田越川に多様な生き物がくらしていること、それを調査・観察することの楽しさや意義を実感として理解してもらえる機会になったのではないかと考えています。(まちなみ部会・出島)



網の使い方も段々慣れて、いろんな生き物が捕れました



捕れた生き物を図鑑と比べて名前を調べます

## 6月20日 沼間中学校1年生の総合学習

まちなみと緑の創造部会からは、「水と川」—水と人のかかわりを、田越川の生き物を見ながら考える—というテーマで、岡山が講演しました。28人の中学1年生が、クイズを交えた参加型の授業に、目を輝かせて積極的に参加してくれました。1. 水と川 2. 逗子と田越川 3. ずしし環境会議の活動の、3部構成で話を進めました。

まず、地球は水の惑星であり、水は水蒸気・水・氷に変化して、温度環境をつかさどっていること。水は、生命体の基本要素で、人間は60パーセントが水で構成されていること。水は流域を形成して、雨・山・川・町・海を循環して、命を育み、社会を潤していること。などから、川の水循環を健全に保つことの重要性に気づいてもらいました。

次に、逗子の町と田越川の関係を、都市化の歴史や、水道・下水道などの水利用、昭和36年の洪水などから知ってもらいました。また、田越川に棲むたくさんの生物達は、普段気づかないけれど、環境の健康指標として私達と互いに深く関わっていることを知ってもらいました。

そして、ずしし環境会議の田越川さかな観察会などの活動を通じて、広く市民のかたがたと学び、守り伝えていこうとしていることを知ってもらいました。地域での、こうしたボランティア活動の役割を考えてもらいました。

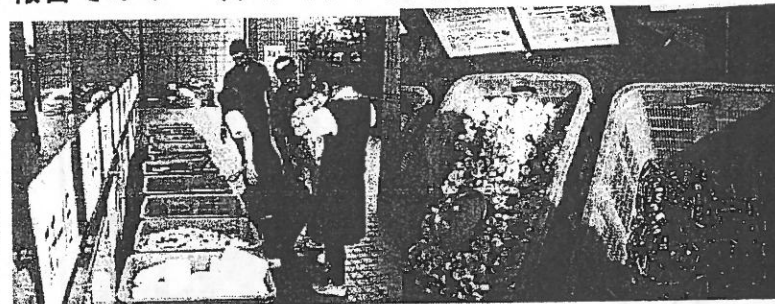
1週間後に、お礼状と、一人一人のしっかりした文面の感想文が届けられ、出前講座の成果があったことを実感しました。(まちなみ部会・岡山)

# ごみ問題部会

ごみ問題部会はごみの減量化・資源化をテーマに活動しています。

ごみ問題の究極の目標はゼロ・ウェイストであり、これは「ごみゼロ」を目指すということです。

## 報告その1 <リサイクル広場ずし>市役所協



6月の環境月間を通して、毎週末の金・土曜日、逗子市役所協で「リサイクル広場ずし」を開催(逗子ゼロ・ウェイストの会主催)し、ごみ問題部会も協力しました。資源物を収集日にごみステーションに出すのではなく、市民自らが資源物の回収拠点に持ち込めるような仕組み作りの試みです。(持ち込んだ資源物は15個のボックスに分別して回収しました。)廃食用油、ガラス・陶磁器製品、カセットテープなど、市による回収・資源化が行われていないものも加え、また持ち込んだ市民に発行したポイントカードは260枚に上り、中でも子供たちの参加が目立ちました。9月から毎月1回、月末の最終金・土曜日に開催します。

## 報告その2 クリーンセンターを見学



もったいない!!  
どれだけ使える家具が  
燃やされていたのか?  
早くリユース(再使用)  
の拠点を作って!!

容器包装プラスチック回収から出たけれど、燃やすごみになってしまうものがこんなに!  
今の法律では容器でないものはダメ。法律を変える動きもあるようですが気がつけて出しましょね



## ごみ問題部会の7R普及キャラバン隊中学校に行く

7Rとは、**Refuse** レジ袋などを断る、**Reduce** 必要最小限の買い物をするなど、**Reuse** リターナブルびんのように再使用する、**Reform** 壊れた傘からマイバックを作るなど形を変えて使う、**Repair** こわれても直して使う、**Rental** ベビー用品など一定期間しか使わないものは借りて使う。そして以上の6Rに該当しないものを最後の手段として**Recycle** 再生紙のように原料に戻して再資源化することという7つの行動の頭文字をとって、7Rとしています。

久木中学校で5/29、1年生158人全員を対象に、また6/18、2年生全4クラスを対象に保健体育の授業の中で環境に関する授業を行いました。さらに、沼間中学校では、6/20、1年生36名を対象に出前授業をしました。

授業では、クイズ形式で逗子市のごみ事情を知ってもらい、7Rとごみの減量の話のスライドを交えて行いました。生徒たちからは、身近な逗子の商店の写真を使った説明が分かりやすかったとの感想がありました。

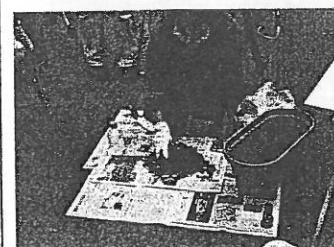
授業後、全員の感想文を読み、「ごみ問題をしっかり受け止めていること」「地球環境を守るために、自分ができる身の回りの小さなことから始める」などの心強い反応があり、とてもうれしく思い、逗子の明るい未来を予感しました。

～あなたは出来ますか?中学生へ出した逗子のごみ事情のクイズ～ 答えは下に

- ①逗子市民ひとりが一日に出すごみの量はおよそ何グラム? ①500g ②1,000g
- ②逗子の4人家族から一年間に出るごみの処理費はいくら? ①10,000円 ②50,000円
- ③ごみの焼却炉が一番多く造られている国はどこでしょう? ①日本 ②アメリカ
- ④最終処分場(焼却灰を埋める場所)はあと何年で満杯になるでしょう? ①今年度中 ②5年後
- ⑤古新聞10kgを燃やすとどれくらい二酸化炭素がでるでしょう? ①10kg(同量) ②15kg(1.5倍)

答え: ①1,000g ②50,000円 ③日本 ④今年度中 ⑤15kg

## ごみ減量知恵袋4 ためしてガッテン! 一番費用が安い!



プランターと土で簡単にらくらくと生ごみが消える!!!

用意するもの:プランター、土、軍手、スコップ、新聞紙

- 1)新聞紙を敷いて、細かく切った野菜くずなどの生ごみと土を軍手でよく混ぜる。どんな土でもOKですが、買うなら黒土。
- 2)プランターに寄せて入れる。
- 3)雨が当たらないよう新聞紙でふたをする。
- 4)繰り返す。時々、かき混ぜる。